

別記様式（第2条関係）

会 議 録 （要 旨）

会 議 名	庁 議
開 催 日 時	平成 26 年 10 月 16 日（木）午前 9 時～午前 9 時 19 分
開 催 場 所	301 会議室
出席者及び 欠 席 者	出席者：市長、副市長、教育長、企画財務部長、企画財務部財政担当部長、総務部長、市民部長、生活環境部長、生活環境部廃棄物・下水道担当部長、健康福祉部長、健康福祉部高齢・障害担当部長、健康福祉部子ども家庭担当部長、都市整備部長、都市整備部建設管理担当部長、教育部長、教育部学校教育担当部長、議会事務局長、会計管理者 欠席者：なし
議 題	1 平成 27 年度予算編成方針について 2 その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題 1 原案を一部修正の上、承認する。 議題 2 平成 27 年度予算編成事務要領について説明があった。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)	議題 1 平成 27 年度予算編成方針について (財政担当部長説明) 平成 27 年度予算編成方針を朗読する。 —財政担当部長朗読— 平成 27 年度予算編成方針（案）について、全体の構成は、昨年度と同様である。第一段落については、内閣府が示す月例経済報告における平成 26 年 9 月の基調判断を引用したものである。 なお、10 月の基調判断の公表については、21 日に予定されているため、9 月の基調判断で文言整理をさせていただいた。 第二段落については、平成 26 年 7 月 25 日閣議了解「平成 27 年度予算の概算要求に当たっての基本的な方針について」からの引用である。また、第三段落については、東京都の「平成 27 年度予算の見積もりについて（依命通達）」からの引用である。そして、第四段落以降は、本市の内容となっており、文言整理を行ったほか、記書き以下、時間外勤務の縮減及び行政評価の結果等の反映について、重要性の観点から新たに項目立てを行っている。 なお、その他の資料については、後ほど御覧いただきたい。

	<p>(質 疑)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 朗読中に記載文章と異なる箇所が2か所あった。第四段落二行目の「少子高齢社会」と第五段落一行目の「増収を見込む」は、記載のとおりでよいのか。 ● 朗読に誤りがあった。記載のとおりである。 ○ 第四段落目の文章は、一つのセンテンスが長い。三行目の「不可欠であり、」を「不可欠である。」として、区切ってはどうか。 ● 改めて確認すると、そのように感じる。指摘いただいたとおり、訂正する。 ○ 公金の運用については、本市では確実かつ有利な方法として、金融機関に定期預金する方法をとっているが、東京都では、原資に基金等を一部活用した株式投資による運用が検討されている。その動向を見ながらになると思われるが、財政課では何らかの検討はしているのか。 ● 運用については、より有利な方法という意味では、検討していない。今後、東京都にそうした動きがあるようであれば、動向を注視しながら議論を深めたいと考えている。 ○ 五段落目の経費が増大する原因として「障害者自立支援」が挙げられているが、当該支援に係る経費が今後増大する見込みがあるのか。 ● 制度の仕組みに対する理解が広まり、利用者が増加傾向にある現状を捉えて見込んでいます。 <p>(結 果)</p> <p>原案を一部修正の上、承認する。</p> <p>議題2 その他</p> <p>(財政担当部長)</p> <p>平成27年度予算編成方針については、原案を一部修正し、予算編成事務要領とともに今週中に通知を出す。</p> <p>なお、予算編成方法については、平成26年度と同様に、一件査定方式とする。また、各課長及び主査職を対象とした予算編成事務説明会を10月21日(火)に開催する予定である。</p>
--	---

<p>会議録の開示 ・非開示の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>開 示</p> <p><input type="checkbox"/>一部開示 (根拠法令等 :)</p> <p><input type="checkbox"/>非 開 示 (根拠法令等 :)</p>
--------------------------	--

<p>庶務担当課</p>	<p>企画財務部 企画政策課 (内線 : 373)</p>
--------------	-------------------------------

(日本工業規格A列4番)